

令和5年度

東京都江東治水事務所長優良工事等表彰式



令和5年11月17日(金)に「令和5年度 東京都江東治水事務所長優良工事等表彰式」が開催されました。

東京都建設局では毎年、優良な工事等を公表し、その施工者に賞状を贈呈しております。塚田所長からは以下のとおり謝辞が述べられ、受賞者に賞状が贈呈されました。

(塚田所長謝辞要旨)

このたび受賞される皆様、おめでとうございます。

当事務所が所管する、いわゆる東部低地帯には約300万人もの都民が生活しており、台風や高潮などで浸水被害がひとたび発生すると、その規模は甚大なものとなります。

このため、防潮堤、護岸、水門及び排水機場などの河川施設を整備することが重要でございます。また、いつ来てもおかしくないと言われる大地震でも、それら河川施設が致命的に損壊しないよう、耐震対策も併せて整備しております。

これら施設整備の最前線を担っていただいているのが、皆様をはじめとした建設業及び建設関連業の方々に、地域にとってなくてはならない存在だと認識しております。

このたび受注された工事や調査では、汐待ちや狭隘な現場条件、設計ではそれらを踏まえた施工手法等の検討が必要など、様々なご苦勞があったものと思います。

本日受賞される皆様におかれましては、高い技術力や豊かな経験に加え、熱意や創意工夫をもって立派に業務を遂行され、優良な成績を収められました。

表彰されるということは、皆様の栄誉を称えるだけでなく、その業種における模範となつてほしいとの願いもありますので、ぜひともその認識を賞状とともに持ち帰っていただきたいと考えております。

当事務所では、耐震対策事業を筆頭にスーパー堤防整備事業など、今後も引き続き東部低地帯の安全安心のために設計・調査・工事を発注してまいりますので、引き続き皆様のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

今年度の受賞者、受賞件名及び受賞理由は次のとおりです。

東京都江東治水事務所長優良工事等表彰

東急建設株式会社

平久川護岸耐震補強工事（その1）その3

<受賞理由>

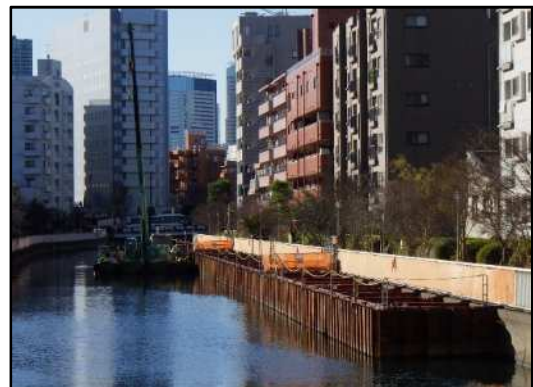
本工事は、将来にわたって考えられる最大級の地震が発生した場合においても護岸等の機能を保持し浸水被害等を防ぐことを目的に、護岸の耐震補強を行ったものである。

受注者は、地元の要望に応じて護岸背後の遊歩道の閉鎖をせずに工事を進め、施工方法においてもこれらの現場状況に応じた施工計画の提案を積極的にする等、施工に当たっての熱意と創意工夫が優れていた。また、品質管理とその出来栄えにおいても優秀で他の模範となるものであった。

【施工前】



【締切鋼矢板施工中】



株式会社大本組

北十間川護岸整備工事（その34）

<受賞理由>

本工事は、耐震補強された護岸を地域住民の方や訪れた方が快適に楽しめるよう水辺空間の整備を行ったものである。

受注者は、住宅が近接し、資機材の搬出入路も含め狭隘な作業環境であったが、現場周辺の状況を十分に把握し、関係機関との密な事前打合せと工程調整により、適切な施工管理と工程管理のもと、無事故で工事を完了させた。

【施工中】



【施工後】



株式会社エーシーイー

亀島川水門場内整備詳細設計その2

<受賞理由>

亀島川水門は「東部低地帯の河川施設整備計画」に基づく耐震・耐水対策事業を進めており、その一環として旧亀島川排水機場の撤去を実施中である。

本委託は、旧亀島川排水機場（吐出口部）の撤去に係る詳細設計及び旧排水機場・管理棟撤去後の隅田川テラス部との連続化に係る詳細設計を実施したものである。

受託者は、吐出口部撤去の詳細設計において、現場状況や施工条件を適切に整理し、経済性・施工性に優れた施工方法の検討、仮設計画、施工計画を取りまとめ、発注者からの質問や要望等にも迅速に対応し、工事の早期発注に貢献した。

また、連続化に係る詳細設計において、委託対象範囲のみならず、自主的に排水機場撤去後の敷地全体の跡地利用計画について検討・提案した。その際、地区の生い立ちや各種計画等の文献調査、周辺状況の把握などを綿密に実施し、土地柄を考慮した計画案を立案、今後の跡地利用について調整するための基礎資料となる委託成果を納めた。

以上の理由により、受託者が本業務を遂行する十分な提案力及び技術力を有していることや、積極的な姿勢で責任感を持って業務にあたったことは、他の模範となるものであった。

【亀島川水門】



【旧亀島川排水機場吐出口部】



ジーアンドエスエンジニアリング株式会社

旧江戸川（江戸川四丁目地区）築堤設計

<受賞理由>

旧江戸川（江戸川四丁目地区）は、江戸川区江戸川四丁目地内にあった今井児童公園跡地及び都営住宅跡地において、スーパー堤防として整備する地区である。

本委託は、当該区間におけるスーパー堤防の築堤設計（延長 410m）及び上下流の擦り付け区間における既設防潮堤のレベル2地震動の耐震性能照査とその対策工の検討を実施したものである。

受注者は、本事業範囲において多くの係留施設等占用工作物があり、船舶使用者等と多くの協議及び調整が必要であったが、協議資料の作成や調整結果に伴う修正等に対して柔軟かつ迅速に対応し、業務遂行に使命感・責任感を持って臨んだ。

耐震設計では、樋門部の地震時保有水平耐力法による検討に際して、十分な知識と高い技術力を有しており、積極的に課題を抽出し、早期に問題解決を図るなど極めて良好な取り組み姿勢を示した。

以上の理由により、受託者の本業務に対する十分な技術力と積極的な取り組み姿勢は、他委託の模範となりうるものであった。

【堤内側の状況】



【堤外側の状況】



株式会社東京地質コンサルタント

隅田川（柳橋二丁目地区）地質調査

<受賞理由>

本委託は隅田川（柳橋二丁目地区）におけるスーパー堤防整備事業の実施に先立ち、地盤の構成状態等の基礎資料を得ることを目的とし、1箇所地質調査を実施したものである。

本委託では調査箇所が集合住宅の敷地に隣接しており、実施に伴い管理者及び住民の協力が不可欠であった。

受託者はそのような状況に対し、管理者との協議への参加をするとともに住民に配慮した実施計画を立て、防音シートを設置するなど、関係者へ配慮した円滑な調査の実施を心掛け、苦情等も一切なく現地調査を完了した。

想定外の支障物が発生した際には、変更対応を迅速に実施し、支障物への対応として独自で地歴資料の収集を行うなど、支障物の把握に努めた。また、調査継続のため使用機材の変更を検討し、その後監督員へ説明の場を設ける等、適切な対応を行った。

成果品についても地質調査結果と共に支障物の詳細及び今後の調査への見解が適切にまとめられた良好なものであった。

【騒音対策施設設置状況】



【支障物】

